

事務事業名		高齢者にやさしい住宅改良促進事業		会計	一般会計		事業種別		政策	開始	6	終了	
課等名	介護高齢課		係等名	高齢者係									
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり										
	施策	35	高齢者福祉の推進										
目的	対象(誰・何を)	住宅改良の必要性のある低所得の独居・高齢者世帯						対象指標		指標名及び単位		24年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	できる限り要介護状態になることなく、または要介護状態が悪化することなく健康で生き生きとした在宅生活を送る						独居高齢者世帯等				3641	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合											
目標	種別	指標名及び単位						24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	利用率 補助を受けた人/住宅改良の必要のある者×100						50	100	100	100		
	定性目標												
事業概要	<p>住宅改良の必要のある低所得の高齢者に住宅改良に要する費用を補助する。 対象世帯:次のア及びイのいずれにも満たす世帯。 ア 65歳以上の高齢者であって、介護保険第19条の規定により要介護若しくは要支援の認定を受けた者、若しくは身体障害者(障害者手帳1～3級所持者)又は市長において支援が必要と認める者(以下「補助対象者」という。)のいる世帯。 イ 前年の所得税額の合算額が8万円以下の世帯。 補助対象限度額:70万円と住宅改良に要する経費とを比較していずれか少ない額の10分の9の額。</p>												
24年度事業内容	事業内容						名称			活動指標			
	1 飯田市補助金交付規則に基づいて適正に交付する。 2 申請者募集の手続きを工夫する。						補助件数			1件			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		1,120	630	522	630	(県)高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金(1/2)							
国庫支出金													
県支出金		559	315	261	315								
起債													
その他													
一般財源		561	315	261	315								
人件費計(千円)②		0		29									
正規職員所要時間				5									
臨時職員所要時間				10									
総事業費①+②		1,120	630	551	630								
事業内容・目標達成状況の振り返り	この補助制度は、補助件数が1件で、前年の所得税額8万円以下の所得要件があるため、申請内容詳細確認のために訪問し、住宅改良の必要性の聴き取り調査等を充分行い、補助対象者を決定した。												
改革改善の考え方	①問題点	補助対象件数が限られているため、年間での対応件数が限られる。											
	②改革提案	在宅福祉サービス一覧表に載せて、事業者連絡会で配布し、ケアマネージャーに必要性の高い方を紹介してもらう。											